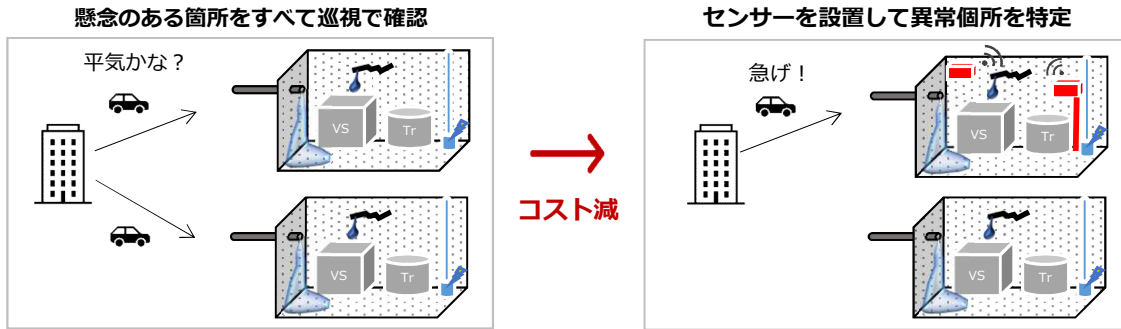


【生産性革新】 地下配電設備における浸水センサーの技術探索

P G 配電部

台風・大雨で浸水が懸念されるマンション等の地下配電設備の異常検知



課題

配電設備が地下に設置されているマンション等の集合住宅は、建物の構造や施設環境によっては、大雨(台風等)の影響で浸水が懸念されます。浸水した場合、停電する恐れがあるため、降雨後速やかに対象箇所を巡視し、必要に応じて排水作業を実施しています。

ところが、降雨後巡視を行うものの、浸水していない場合も半数程度存在しており、現地確認にムダな時間がかかることがありました。



解決する技術を探索

地下にある配電設備に、浸水を検知し、異常を知らせるセンサーを取り付けるべく、右図のような条件のもと「技術探索」を実施しました。

技術探索プロセスと成果

技術探索は、当社で取引実績のある企業だけでなく、技術公募サイトに掲載して広く募集するほか、技術探索会社に照会。14件の提案が集まり、その中から課題解決に向けた実証を進めています。

募集にあたっての条件(例)

- ① 浸水水位の区別
- ② 大規模な工事不要
- ③ 設置が容易

